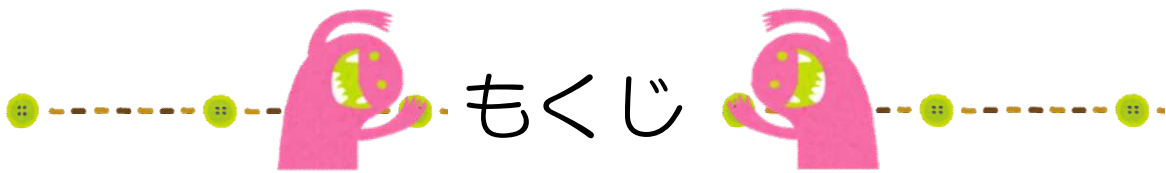


小児救急医療ガイド



串 間 市



はじめに (地域医療を守るために知っておいてほしいこと)

- 急な病気やケガどうしたらいい? 1ページ
- 夜間の医療のかかり方 2ページ
- 上手なお医者さんのかかり方 3ページ
- こんなときはどうしたらいいの? 4ページ
 - 1. 熱がでたとき 5～6ページ
 - 2. 嘔吐・下痢をしたとき 7～8ページ
 - 3. 全身アレルギー反応がおこったとき 9ページ
 - 4. 出血したとき 10ページ
 - 5. せき・息が苦しい時、喘息の発作 11ページ
 - 6. お腹が痛いとき 12ページ
 - 7. けいれん(ひきつけ)をおこしたとき 13ページ
 - 8. 頭をうったとき 14ページ
 - 9. やけどをしたとき 15ページ
 - 10. 誤飲・誤食をしたとき 16ページ
 - 応急処置 17ページ
- 医療のかかり方 18ページ
- 串間市内、市外の医療機関 19～20ページ

はじめに

串間で育つ子どもたちの健やかな成長と健康を保つために、串間市では中学校卒業までのお子さんにかかる医療費の助成を行っています。

小さいおさんは症状をうまく伝えることができないことが多く、熱があったり、泣き止まなかったり、いつもと様子が違っていたり、少しの変化にとっても心配になってしまいます。

いざという時に困らないために、このガイドブックをお役立てください。

夜間や休日に体調を崩したとき・・・

様子を見ていいのか？すぐに病院にいった方がよいのか？の判断材料に

いきなり病院でいいのかな～

判断に迷うなあ…

このガイドブックはおさんの体調が悪い時の判断の目安とすることを目的としています。すべての症状に当てはまるものではありません。



地域医療を守るために知っておいてほしいこと



地域の子どもたちが元気で健やかに成長してくれることが大人の私たちにとっていちばんうれしいことです。しかし病気やケガはいつ起こるかわからないものです。特に小さなおさんに関しては体調の変化が大きく、自分でうまく症状を説明できないことが多いので、どう対処したらよいか迷うことが多くあるでしょう。

そんな時頼りになるのが小児科医、看護師さんたち医療スタッフの方々 の存在です。しかし、全国的に小児科医が不足しており、南那珂地域も例外ではありません。その原因の一つに安易な時間外受診による小児科医の疲弊があります。

南那珂地区で唯一の子どもの入院治療ができる医療機関である県立日南病院小児科も数年前、閉鎖の危機にありました。存続を訴えた日南・串間での活動などによって、現在も小児科を継続できているのです。

小児医療の体制を守るためにも病院の**適正受診**をこころがけましょう♪



急な病気やケガで気になる症状・・・どうしたらよい

○宮崎県子ども救急医療電話相談【#8000】

電話番号：#8000（固定・携帯電話共通）

ダイヤル回線、IP電話等からおかけの場合は「0985-35-8855」

電話相談：19時～翌朝8時 365日対応

対象：県内に住む15歳未満の子ども及びその保護者

※小児科の医師や看護師から子どもの症状に応じた処置の仕方などのアドバイスが受けられます（診断を行うものではありません）。

夜間や休日に受診が必要なとき

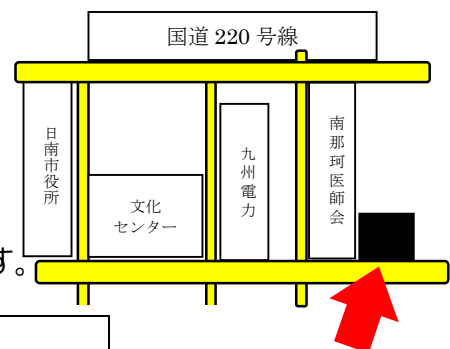
○日南市初期夜間急病センター

電話番号：0987-23-9999

内科（毎日）、小児科（日曜・祝日・年末年始）

午後7時～午後10時

夜間における小児救急病患者の応急的な診療を行います。



診療科目	診療日	診療時間
内科	毎日	19:00～22:00
小児科	日曜、祝日 年末年始 (12/29～1/3)	

※日曜・祝日は6カ月未満児の対応もできます。

平日は6カ月未満児の対応はできませんのでかかりつけ医にご相談ください。

夜10時以降に具合が悪くなった場合・・・

まずは#8000に相談かかかりつけ医に連絡をしましょう！

明らかに緊急を要する場合には119番に電話を！！

○日曜祝日在宅当番医

休日の日中に地域の医療機関が当番制で救急診療を行っています。

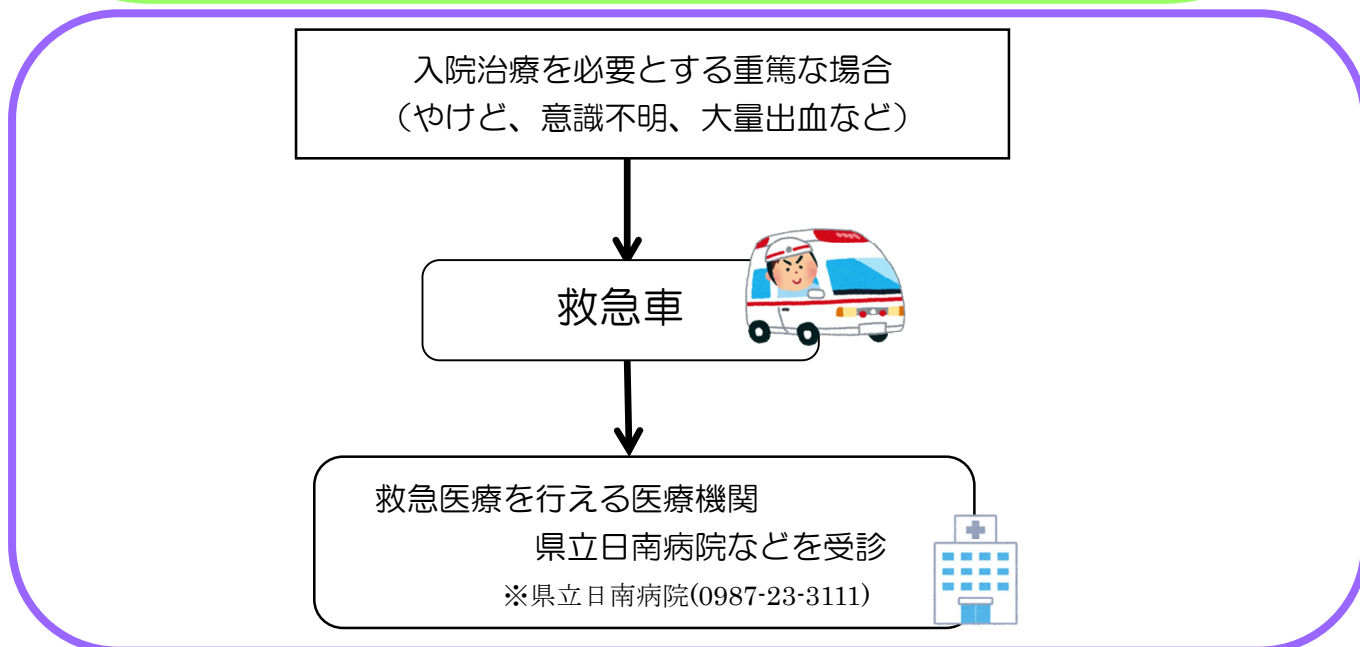
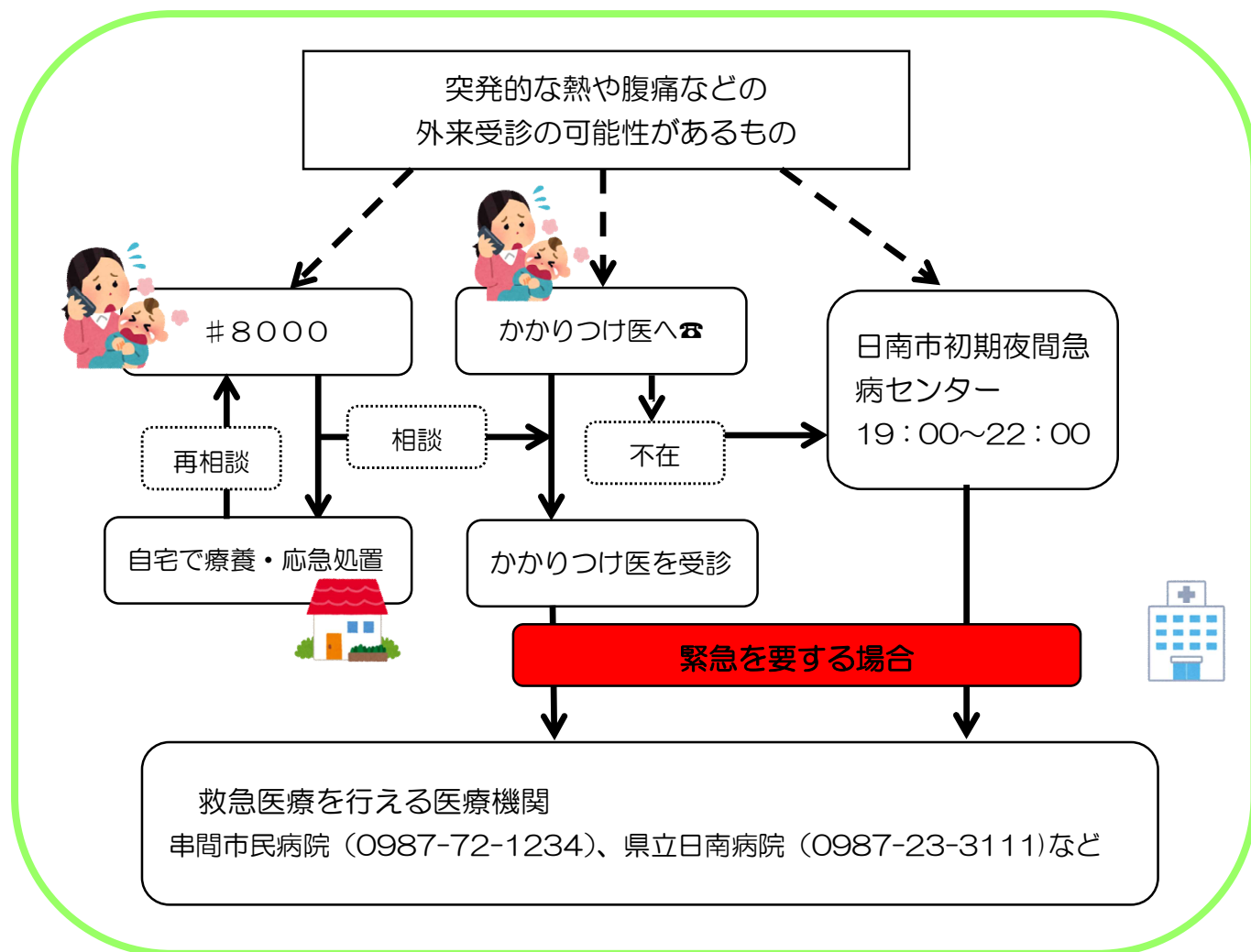
問い合わせ先：串間市役所ホームページ 日曜・祝祭日在宅当番医

ホームページ <http://www.city.kushima.lg.jp>

テレフォンサービス (0987-23-9999)



串間での夜間の医療のかかり方（例）



夜間に受診する場合・・・

まず**周辺のかかりつけ医**、**#8000**に相談の上、早急に治療が必要となった場合に受診できるか確認してから受診するようにしましょう

上手なお医者さんのかかり方

診療時間内に 受診しましょう

仕事が休めないから・・・
昼間は混んでいるから・・・と安易に時間外に受診するのは不足している医療スタッフへの負担を増大させ、結果、小児医療の崩壊につながります。時間内の早めの受診をこころがけましょう。



日頃から 子どもの様子を 観察しましょう

日頃からこどもの特徴やくせ、体調を十分に把握し、急病時には早めに発見できるようにしておきましょう。



かかりつけ医を もちましょう

地域の病院にかかりつけ医を持ち、継続して診療することでお子さんの病歴、健康状態などを判断しやすくなります。

※県立日南病院は基本的にかかりつけ医の紹介状をもらって受診することになります。

病院ごとの役割を理解し、医療スタッフの負担を軽減しましょう。

昼夜問わず懸命に働いてくれているお医者さん、医療スタッフのみなさんに感謝の気持ちを伝えましょう♪



かかりつけ医

1次医療

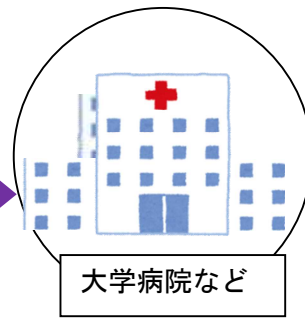
日常生活に密着した医療サービス



県病院など

2次医療

入院治療や手術を必要とする救急医療



大学病院など

3次医療

一刻を争う重篤な救急患者の治療・救急医療

こんなときはどうしたらいいの？



病状別の対応内容等については、あくまで判断の目安となる
ものです。
不明な点についてはかかりつけ医にご相談ください。

1

熱がでたとき

体温が **38℃以上**の時



- 発熱以外に症状がない
- 水分や食事がとれている
- 熱があっても夜は眠れる
- それほど機嫌は悪くない
- 遊ぼうとする

自宅で様子を見てみましょう
翌日、かかりつけ医へ



- 生後 **3か月未満**の赤ちゃん
- 水分**をとりたがらない
- おしっこがでない（**6～8時間以上**）
- 何度も吐いてぐったりしている
- 顔色**が悪く、あやしても笑わない

かかりつけ医の病院を
受診してみましょう



不在の場合

- 日曜・祝日の昼間（9時～17時）・・・日曜祝日在宅当番医へ
 - 夜間 毎日（19時～22時）・・・日南市初期夜間急病センターへ
（0987-23-9999）
- ※平日は6か月未満児の対応ができないので#8000へまたはかかりつけ医へご相談ください。

観察のポイント

※体温は**入浴、哺乳、食事の直後や泣いたり運動したりした後は**
高めにでるので静かにしている時にはかりましょう。

脱水の特徴→ ・唇、舌が乾いている ・皮膚の張りが
ない
・おしっこが半日以上でない、量が少ないなど・・・

子どもの発熱って何度??



子どもの平熱は 37.0℃前後です。

37.5℃以上で「微熱」、38.0℃以上で「発熱」と目安にしましょう。

※熱以外にあまり症状がなく、「食べる、飲む」「遊ぶ」「寝る」が普段通りにできていればあまり心配はいらなideでしょう。

3か月未満の赤ちゃん：平熱が 37.5℃くらい（高め）

重症であっても症状が目立たないことが多いので、**38.0℃以上熱があるときは救急病院を受診**しましょう。

発熱時の家庭での対処法

① 熱以外の症状をしっかり観察しましょう

手足の状況を確認！！

手足が冷たい場合

熱の出はじめの可能性が！！

寒気がある場合は、着るものなどを1枚増やし、温かくしましょう。

手足が温かい場合

熱が高くなっている可能性が！！

暑さを感じているようであれば、洋服等を1枚減らし、涼しい環境（室温 20℃程度）を作ってあげましょう。氷枕・冷却シートなどで冷やしましょう。

高温の場合は大きな動脈が通っている「**わきの下**」「**足の付け根**」に保冷剤をハンドタオル等で包み挟むのも効果的です。

② 水分をこまめに与え、脱水予防！！

しっかりと水分補給する（お茶・経口補水液等）

【体重20kgのとき】20kg・・・20cc

【体重10kgのとき】10kg・・・10cc（スプーン1杯程度）

※**スプーン1杯程度**を目安に（ペットボトルのキャップ1杯）



水分を取りたがらないときはすこしずつ、こまめにあげましょう。

2

嘔吐・下痢をしたとき

嘔吐・下痢をしたとき

下痢

- おしっこが普段と変わりなく
でている
- 食欲がいつもと変わらない
- 水分もよくとれている
- 機嫌がよく、元気

嘔吐

- 吐いたあと、ケロッとしている
- 水分とれている
- 下痢や熱がなく、元気

自宅で様子を見ましょう
翌日、かかりつけ医へ



下痢

- 血液が混じっている便、白っぽい
便
- おしっこがでない(極端に少ない)
色の濃いおしっこをする
- 機嫌が悪く、水分をほとんど受け
付けない
- 唇や舌が乾いている

嘔吐

- 何度も吐く
- 吐いた物に血液や胆汁(緑色)が混
ざる
- ぐったりしている
- 頭を強く痛がる
- 腹痛がひどい

かかりつけ医を受診しましょう



不在の場合

■日曜・祝日の昼間(9時~17時)・・・日曜祝日在宅当番医へ

■夜間 毎日(19時~22時)・・・日南市初期夜間急病センターへ

(0987-23-9999)

※平日は6か月未満児の対応ができないので#8000もしくはかかりつけ医へご相談ください。

観察のポイント

(色・形状)：血液や粘膜が混じっているか(赤やクリーム色の便)、水便

(臭い)：腐ったような臭い、すっぱい臭い

1日の回数/機嫌はどうか/食欲はどうか/熱はあるか/腹痛など

症状があるときの家庭での対処法

○吐くときは抱き起して背中をさする

いつ吐くかわからないときは上体をやや高くして寝せ、顔を横向きにします。
(仰向けは窒息の危険性！)



水分補給

ペットボトルのキャップ1杯を目安に！！

吐いてすぐ水分補給すると、また飲ませた分だけ吐いてしまうので、
1～2時間おいて飲ませましょう。

ポイント：症状がおちついてきたら **‘スプーン1杯ずつ(こまめに)’** 飲ませましょう。

食事



経口補水液、野菜スープ、
味噌汁のうわずみ、母乳など

※嘔吐が続いている時、食欲がない時は無理に食べさせる必要はありません。

便の様子を見ながら、**消化のよい食品**を食べさせましょう。



おじや



煮込みうどん



豆腐



りんごすりおろし



白身魚

○下痢の時避けたいもの

- ・牛乳、乳製品 ・繊維の多い野菜、さつまいも、海藻類
- ・脂肪の多いもの(天ぷら、中華料理、脂肪の多い肉、脂ののった魚)
- ・消化しにくいもの(貝類、イカ、タコ、ラーメン、赤米、漬物)
- ・みかんなどの**柑橘系果物**(つぶつぶジュース等) →胃腸に刺激



3

アレルギー反応がおこったとき

アレルギーにも様々な種類があります。

ハチに刺されたとき

- ①刺された箇所を確認
- ②針が残っていたら抜く
- ③流水で患部を洗う



病院を受診しましょう

(毒をしぼりだすように刺された部位を周囲から圧迫して洗い流します)

- ・以前に刺されたことがあり、強いアレルギー症状が出たことがある方
- ・大量にさされた（10か所以上）

全身にじんましん、息苦しさ、顔色悪い、声が出しづらい



すぐに小児科のある大きな病院を受診
状況によっては救急車



食べ物でアレルギーをおこしたとき

主なアレルギー症状

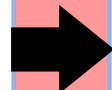
- 皮膚のかゆみ、じんましん、皮膚の発赤
- 口の中のかゆみや違和感、嘔吐、腹痛、下痢
- 咳、呼吸困難、皮膚蒼白、冷や汗、手足の冷え
- 頻脈、低血圧、不整脈
- 不安、眠気、意識障害
- 眼球充血、流涙



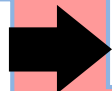
- ・症状の変化に注意を払い嚴重に観察
- ・主治医から処方されている薬がある場合は必要に応じて使用
- ・症状に進行がない場合、最低1時間は経過を観察して早めに病院受診

○アナフィラキシーショックを起こした場合

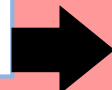
意識失う、呼吸困難、けいれん、などのショック症状



注射、薬など処方されている場合は使用します



直ちに医療機関を受診



症状が改善しない場合
救急車

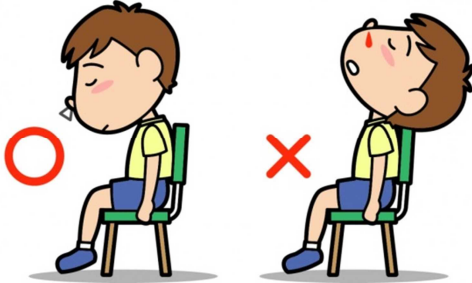


※アレルギー反応が強い方は事前にお医者さんと対応について相談しておきましょう。

4

出血したとき

鼻血が止まらない



- ・鼻にガーゼ、コットンをつめて小鼻をしっかりとつまみ、下をむく
- ・横にならない

首の後ろは叩きませんよ！



30分以上とまらない

かかりつけ医を受診しましょう

頭部外傷



出血したとき

- 出血したが、すぐに止まった
- 浅く、軽い傷
- 鼻血（すぐ止まった）

自宅で様子を見ましょう



- 15分押さえても止血しない
- ピュッ、ピュッと拍動性に血がでる
- 細かなガラスの破片、汚れがとれない

押さえて止血できる場合は自家用車等で病院受診

押さえて止血できない

意識がない
顔色が悪い

救急車



- 日曜・祝日の昼間（9時～17時）・・・日曜祝日在宅当番医へ
 - 夜間 毎日（19時～22時）・・・日南市初期夜間急病センターへ（0987-23-9999）
- ※平日は6か月未満児の対応ができないので#8000もしくはかかりつけ医へご相談ください。

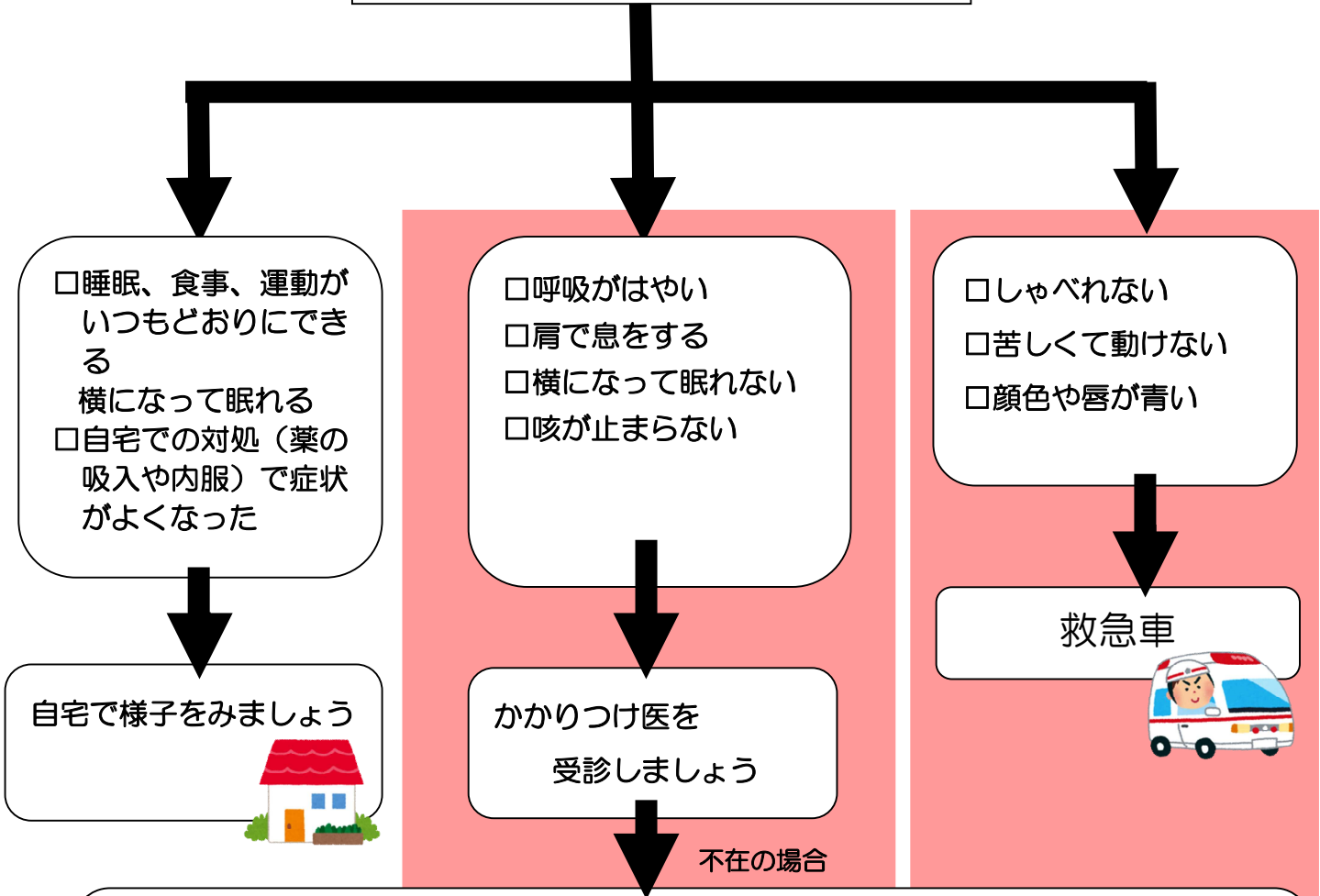
家庭でできること

ナイフ、ガラスが深く刺さったとき・・・抜かずに受診
すり傷・・・水で洗浄
止血しにくいとき・・・患部を心臓より高く上げてみる

5

せき・息がくるしい時、喘息の発作

せき・息がくるしい時、喘息の発作



■日曜・祝日の昼間（9時～17時）・・・日曜祝日在宅当番医へ
 ■夜間 毎日（19時～22時）・・・日南市初期夜間急病センターへ
 （0987-23-9999）
 ※平日は6か月未満児の対応ができないので#8000もしくはかかりつけ医へ連絡してください。

観察のポイント

次のような症状は悪化の兆候です。症状に変化が見られたら病院へいきましょう。

- 呼吸がはやい
- 走った後のように肩で息をする
- 息を吸うときに胸が膨らまず、肋骨の間や下、鎖骨の上、のどのがくぼむ
- 鼻の穴がひくひくする
- 苦しくて横になれない

安静時呼吸数(1分間)の目安

- | | | | |
|-------------|--------|-----------|--------|
| ◆新生児(1か月未満) | 40~50回 | ◆乳児(1歳未満) | 30~40回 |
| ◆幼児(就学前まで) | 20~30回 | ◆児童 | 18~20回 |

6

お腹が痛いとき

お腹が痛いとき

- すぐに軽くなって我慢できる
- 浣腸や排便をするとおさまって、元気にしている

自宅で様子を見ましょう



- 泣いてばかりいる
- ぐったりしている
- お腹が痛くて歩けない
- お腹をさわると痛がる
- 激しく泣いたり、泣き止んだりを繰り返す（赤ちゃんの場合）
- 便に血が混じる
- 吐いたりする

かかりつけ医を受診しましょう

- 日曜・祝日の昼間（9時～17時）・・・日曜祝日在宅当番医へ
- 夜間 毎日（19時～22時）・・・日南市初期夜間急病センターへ
（0987-23-9999）

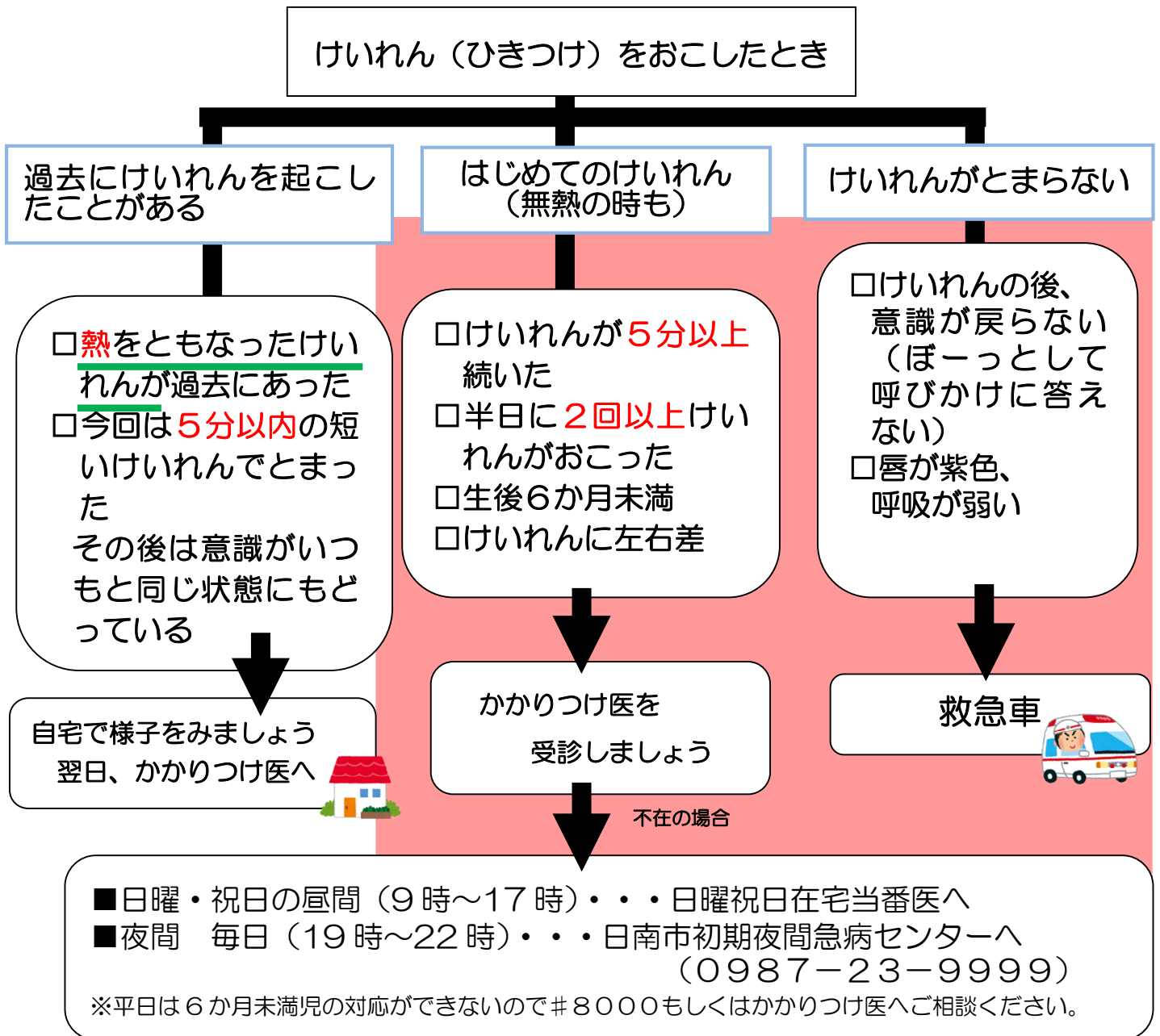
※平日は6か月未満児の対応ができないので#8000へご相談ください。

観察のポイント

- ・ トイレで排便させてみましょう。（とりあえず、座らせてみる）
- ・ 腹痛の時は無理に食べさせず、少量の水分をとって様子を見ましょう。
- ・ お腹をゆっくりマッサージしてあげましょう。（腹巻きなどで温める）
※「**の**」の字を描くように
炎症の可能性があるので、カイロ等は使わないようにしましょう。

7

けいれん（ひきつけ）をおこしたとき



観察のポイント

悪寒とけいれんのちがい

悪寒→・発熱のため、ぞくぞくする寒気 ・小刻みに震える

・四肢の大きな動きは見られない

・始まりと終わりが不明確で比較的長く続くことがあり、視線があう

けいれん→・意識消失 ・チアノーゼ（顔色紫） ・手が冷たい

・始まりと終わりが明確（多くは数分でおさまる） ・手足が冷たい

（あわてないで！！）

・口に物や手を入れない ・平らなところに仰向けに寝せる

・衣服をゆるめる

・体をゆすったりしない

8

頭をうったとき

頭をうったとき

- たんこぶ等以外の外傷がない
- 泣き止んだ後は元気にしている
- 意識がしっかりしている

あわてて受診する必要はありませんが、かかりつけ医を受診して1~2日観察しましょう



- 打った後、しばらくの間意識がない状態があった(小さいお子さんの場合すぐに泣かなかった)
- 吐き気、気持ち悪そう
- ぼんやり、うとうと
- 顔色が悪い

かかりつけ医の病院を受診してみましょう

不在の場合

- 意識がもどらない
- けいれんをおこしている
- ぐったりして元気がない
- 目や鼻から出血

救急車



- 日曜・祝日の昼間(9時~17時)・・・日曜祝日在宅当番医へ
 - 夜間 毎日(19時~22時)・・・日南市初期夜間急病センターへ
(0987-23-9999)
- ※平日は6か月未満児の対応ができないので#8000もしくはかかりつけ医へご相談ください。

観察のポイント

頭痛や吐き気があるか、瞳(黒目)の大きさ、目や手足の動き
→視線があてない場合は意識レベルが低下している。麻痺がないか。

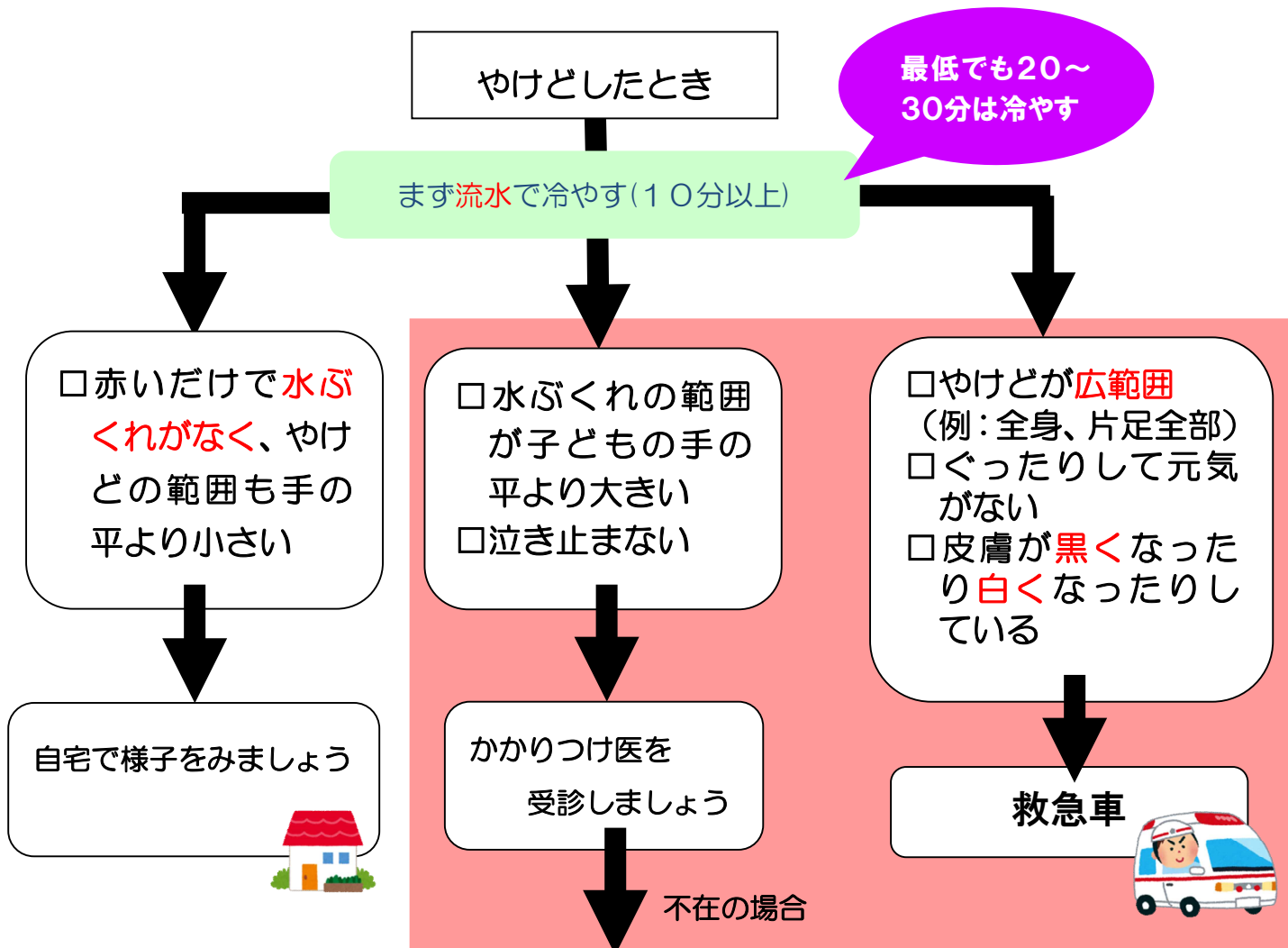
【脳内で出血を起こしている場合】

すぐには症状がでにくく、あとから意識が悪くなる、けいれん、嘔吐の症状がでてくることがあります。

その時はすぐに病院を受診しましょう。

9

やけどをしたとき



- 日曜・祝日の昼間(9時～17時)・・・日曜祝日在宅当番医へ
 - 夜間 毎日(19時～22時)・・・日南市初期夜間急病センターへ
(0987-23-9999)
- ※平日は6か月未満児の対応ができないので#8000もしくはかかりつけ医へご相談ください。

観察のポイント

カイロや湯たんぽのように高温でなくても長時間あたることで低温やけどになることもあります。

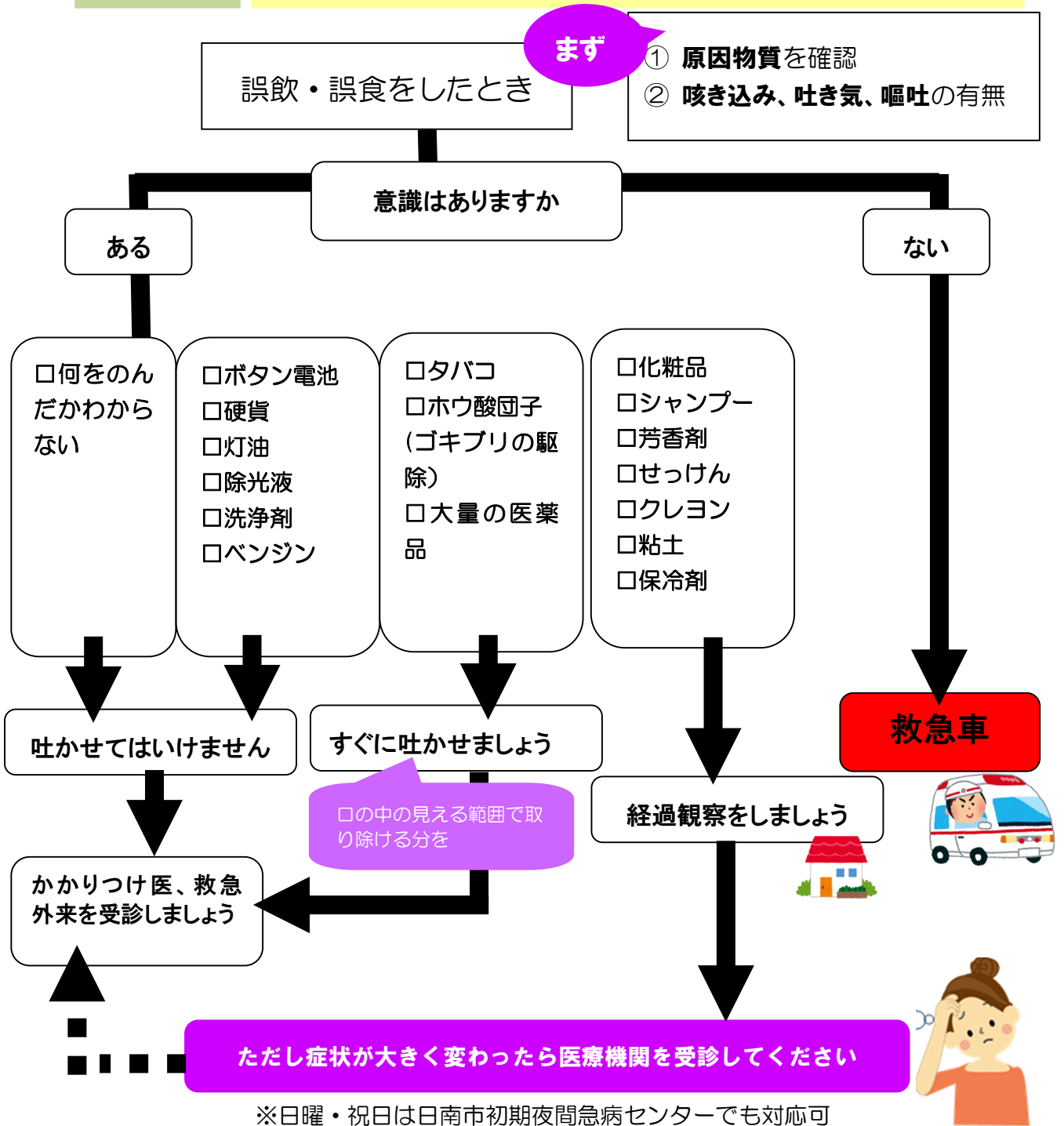
【注意するところ】

- 水ぶくれはつぶさないようにする
- 服の上からやけどした場合は服を着たまま冷やす

<手足のやけど>・患部を流水で冷やす ・洗面器などに浸しながら冷やす
<顔・頭など>・シャワーやぬれタオルで冷やす ・こまめにタオルを替える

10

誤飲・誤食をしたとき



観察のポイント

指で「OKサイン」したサイズのもものは口に入りやすい
病院を受診する際は
医薬品、洗浄剤、消臭剤、殺虫剤など飲んだものの成分がわかるものや実物
を持参しましょう。



家庭でできる応急処置

	水を飲ませる	牛乳をのませる	吐かせる
タバコの葉・吸い殻	×	×	○
タバコを浸した溶液	○	○	○
強酸又は強アルカリ (洗浄剤・漂白剤)	○	○	×
灯油・マニキュア 除光液等	×	×	×
芳香剤・消臭剤	○	○	○
防虫剤	○	×	○
ボタン電池	×	×	×



誤飲したときの電話相談窓口 《中毒110番・電話サービス》

誤飲したものによっては、急を要するケースもあれば、家庭で対応できる場合もあります。迷ったら「中毒110番」に相談しましょう

◆大阪中毒110番

072-727-2499
(365日、24時間対応)

◆つくば中毒110番

029-852-9999
(365日、9時~21時対応)

◆タバコ専門電話

072-726-9922
(365日、24時間対応)
※テープによる情報提供

1歳未満の吐かせ方



赤ちゃんの頭を胸よりも少し低くし、大人の片方の足の上につぶせにのせる
下あごをつかんで固定し、もう片方の手のひらを使って赤ちゃんの肩甲骨の間を叩きます

1歳以上の吐かせ方



子どもの背後に回り、子どもの脇から腕を差し入れるようにして抱え込みます
そのまま握りこぶしをへそのやや上に当て、さらにもう片方の手でにぎりこぶしをつかみ、そのまま腹部を背骨の少し上方向にかけて5回圧迫しましょう

お子さんの体調が

急に休日・夜間に悪くなったら

まずは相談しましょう
電話相談 # 8000

●かかりつけ医《一次救急医療機関》
●日南市初期夜間急病センター(19:00~22:00)
※平日は6か月未満児は対応できませんのでかかりつけ医
もしくは # 8000で相談を

要治療

●県立日南病院《二次救急医療機関》
●宮崎大学附属病院

緊急を要する
状態!!!
大量出血、
意識不明など

以下のホームページでも子どもの病気に関する判断の目安や
アドバイスを紹介しています

【公益社団法人 日本小児科学会】<http://kodomo-qq.jp/>

受診の際に持っていくもの



- ・母子健康手帳
- ・健康保険証
- ・お薬手帳
- ・飲んでいる薬
- ・子ども医療費受給資格証

串間市

串間市内医療機関

	医療機関名	住所	電話番号	診療科目	休診日
1	串間市民病院	西方 7917	72-1234	内科・外科・整形外科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科	土・日・祝日 (日によって診療できる科が異なりますので詳細はお問合せください)
2	のだ小児科医院	西方 5337-3	71-1112	小児科 アレルギー科	水・土(午後) 日・祝日
3	とめのファミリークリニック	都井 2179	76-1425	小児科・精神科・内科・リハビリテーション科	市乳幼児健診等 担当日：水(午後) 土(午後) 日・祝日
4	串間中央クリニック	西方 6601-1	27-3181	小児科・内科	木・土(午後) 日・祝日
5	アイレHD クリニック串間	西浜1丁目5番地3	55-8181	内科・人工透析	土(15時~休診) 日・祝日
6	みつとめ眼科	西方 5397-1	72-7000	眼科	月・水・木・土 (午後) 日・祝日
7	はなぶさ消化器・ 内視鏡クリニック	奈留 5284-3	74-1187	内科・消化器内科・ 内視鏡内科	木・土(午後) 日・祝日
8	岡村クリニック	西方 5627-1	72-7710	整形外科 リハビリテーション科	木・土(午後) 日・祝日
9	にいな内科・ 循環器科	西方 5328-1	71-1711	内科・循環器科 呼吸器科	木・土(午後) 日・祝日
10	市木診療所	市木 2026	77-0349	内科・外科	※診療日に関しては直接病院へお問い合わせください
11	県南病院	西方 3728	72-0224	精神科・心療内科 神経科・整形外科 神経内科・放射線科・歯科 リハビリテーション科	土(午後) 日
12	ゆうゆうの森 クリニック	串間 951	55-9111	内科	水・土(午後) 日・祝日
13	フェニックス歯科 医院	西方 3586-8	72-2023	歯科	土 日・祝日
14	岡村歯科医院	西方 5642	72-2210	歯科	火・土(午後) 木・日・祝日
15	たばた歯科 クリニック	西方 3975	55-7575	歯科	月・水 日・祝日

志布志市・日南市

志布志の小児科

	医療機関名	住所	電話番号	診療科目	休診日
1	井手小児科	志布志 3227-1	099-473-3211	予防接種のみ	土（午後） 日・祝日
2	ひろた小児科	志布志有明町野井 倉8036-1	099-471-6111	小児科	水・土（午後） 日・祝日
3	志布志中央クリニック	志布志 1290-1	099-472-3100	小児科	土（午後） 日・祝日

日南市の小児科

	医療機関名	住所	電話番号	診療科目	休診日
1	県立日南病院	木山1丁目9番5号	23-3111	内科・小児科・ 外科・神経外 科・眼科・循環 器内科他	土・日・祝日 (日によって診療で きる科が異なります ので詳細はお問合せ ください)
2	でざわ小児科	吾田西3丁目2番58号	31-0330	小児科	土（午後） 日・祝日
3	山見小児科医院	中央通1丁目3番1号	23-2101	小児科	日・祝日
4	津曲小児科医院	戸高1丁目6番3号	22-2175	小児科	日・祝日
5	愛泉会日南病院	風田3649-2	23-3131	内科・血液内 科・整形外科・ 重度心身障 児(者)病棟・小 児発達外来・リ ハビリテーシ ョン	土・日・祝日
6	にちなんファミリー クリニック	吾田東11丁目10-1	55-1121	内科 小児科	木・土（午後） 日・祝日

日南市初期夜間急病センター (0987)23-9999

診療科目	診療日	診療時間
内科	毎日	19:00~22:00
小児科	日曜、祝日、年末年始 (12月29日~1月3日)	

※日曜・祝日は6カ月未満児の対応もできます。平日は6カ月未満児の対応はできませんので、かかりつけ医にご相談ください。来院される前に必ずお電話をして受診してください。

周辺の病院

	医療機関名	住所	電話番号	診療科目	休診日
1	都城救急医療センター	都城市大岩田町 5822-3	0986-39-1100	内科 小児科 外科	水・土(午後) 日・祝日
2	大隅広域夜間急病セン ター	鹿屋市共栄町 14番18号	0994-45-4119	内科 小児科	毎日(年中無休) 午後7時~翌日午前 7時(受付は午後6: 30~翌日の午前 6:30)



発行：串間市

監修：宮崎県立日南病院、串間市民病院、南那珂医師会

編集：串間市福祉事務所 こども対策室

本誌に関する問い合わせ先

串間市福祉事務所 こども対策室（0987-72-1123）